

10月19日 「秋の味覚と海水温の変化」

先週の金曜日、就学時健診がありました。新しく1年生になる子たちの健康診断の日なので、いつもより早く給食を食べて、早く下校しました。その中でも、5年生は残って準備の仕事をしてくれました。就学時健診に来た子たちが1年生になったときの6年生が、1年生のため、学校のためにがんばってくれました。

土曜日は千束幼稚園の運動会でした。5年生が練習を手伝ってくれたこともあり、今度1年生になるにじ組の子も含めて、みんな元気にがんばっていました。

さて、今日も秋晴れの青空で、気持ちの良い朝でした。秋と言えば、秋の味覚「サンマ」です。先週の給食にも、秋の味覚としてサンマのかば焼き丼が出て、おいしくいただきました。このサンマですが、今年は、あまり獲れない不漁が続いているというのをニュースで聞きました。同じく秋の味覚である「鮭」も不漁のようで、北海道では、「鮭」の代わりに「シイラ」がたくさん網に入っているようです。「シイラ」は、ハワイでは「マヒマヒ」という名前で人気のある食材で、色々な調理の仕方のでき食べるとおいしいのですが、鮭が取れなくなってしまうのは寂しいですし、漁師さんも困ってしまいます。

このような不漁の原因はいくつかあるそうですが、その一つに「海水の温度が上がっている」というのがあります。魚にはそれぞれに合った海水温があるので、海水の温度が上がると、今までいた魚がいなくなってしまうということです。また、海水温の上昇に伴って、「海の流れがかわってしまう」ということもあるそうです。「海流」については、5年生の社会科で学習しますが、海流に乗って魚が日本近海にやってくることを考えると、海流が変わると今まで獲れていた魚が取れなくなってしまう。

また、海の温度が上がると、台風も発生しやすくなります。今年は、今発生している台風が30号となり、例年よりも多くの台風が発生しました。これも海水の温度上がったことと関連しているそうです。今週の木曜日、10月22日には6年生が参加する連合運動会があります。台風の進路予想図を見ると、22日に台風がやってくるということは考えにくくなりましたが、これから進路を変えて日本列島に近づく可能性もあります。しばらく台風の行方にも注意が必要です。

連合運動会は、6年生が、体育の時間だけでなく、放課後の時間も使って、練習を繰り返してきました。みんなで6年生の活躍を応援しましょう。

